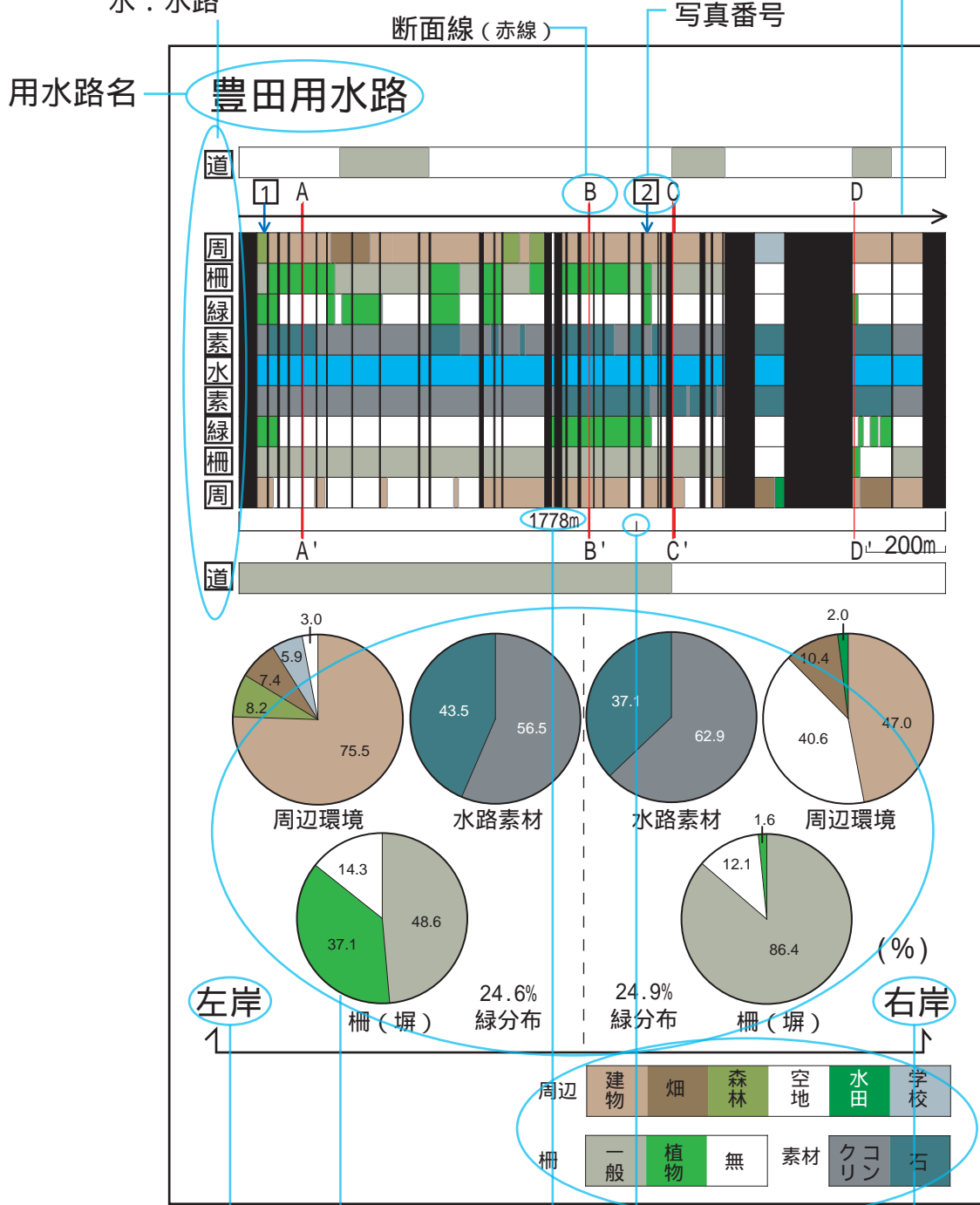


分布図の説明

分布図は用水路の環境が分りやすくなるようにまとめたもの。
 黒い部分は水路が埋まっている場合である。例えば橋などが
 上げられる。

- 道：水路の隣が道である場合のみ色塗り
- 周：周辺環境の色分け
- 柵：柵の種類の色分け
- 緑：植物が水路に発生している場合のみ色塗り
- 水：水路

上流から下流に
 向かっての流れ



各項目の割合を円
 グラフにしたもの
 単位は**全て%**

色分け表
 1000mごとに配置

左岸と右岸
 下流に体を向けたときの
 左と右で決まる。つまり
 分布図は上が左岸で下は
 右岸である。

水路総距離